

であいこうか

滋賀県代表として全国5位に貢献 甲賀テニススポーツ少年団

ながの みり 永野 未莉さん 油日小6年
おくむら なお 奥村 直歩さん 油日小6年
いわた 紗弥 岩田 紗弥さん 大原小6年
にししたに さや 西谷 彩耶さん 油日小6年

今夏、大分県で開催された「第31回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」の団体戦で滋賀県代表チームが5位入賞を果たしました。



▲入賞のメダルとともに

■県の代表として全国大会で活躍できたのはなぜ？

永野 先生の指導と、ペアが引っ張ってくれました。
奥村 たくさん練習をした結果だと思えます。
岩田 スポ少の練習以外にも練習をがんばりました。
西谷 個人練習を一生懸命がんばりました。

■これからのテニスとの関わりは？

永野 テニスの選手を目指したいです。
奥村 自分の子どもにもテニスを教えたいです。
岩田 テニスのコーチになりたいと思っています。
西谷 楽しくテニスを続けたいです。

■10年後を見据えた育成が奏功

4人を指導する松浦コーチは、教え子の活躍に期待を膨らませます。

「この子たちは、10年後の平成36年に滋賀県で開催が予定されている国体に向け、県を挙げて育成に取り組んでいる世代。強化練習で力を伸ばし、結果を残してくれました。これから先も楽しみです。」

■練習での経験があったからこそ

全国大会当日は、台風の影響で天候が荒れ、コートに雨水が溜まる状況での試合だったそうです。取材にお邪魔した日も雨が降るなか、秋季大会へ向けた練習が行われていました。「集中」を合言葉に、日々の練習で積み重ねた経験があったからこそ、悪天候の大会でも力を発揮することができました。

これまで輝かしい実績を築いてきた同スポーツ少年団に、新たな歴史が刻まれました。

甲賀テニススポーツ少年団

練習日時：毎週火・木曜日17時～19時
土曜日13時30分～18時

練習場所：甲賀中央公園テニスコート(甲賀町相模124-7)
問合せ先：☎88-5654 (松浦宅)

思い思いのペースでタスキを繋ぐ

耐久リレーマラソン

10時間・5時間耐久リレーマラソン大会が10月12日、甲賀中央公園周回コースで開催されました。

10時間の部、5時間の部合わせて1800人を超えるランナーがエントリー。1チーム10人以内のメンバーが、1周約1.5kmのコースをリレー方式で走り続け、周回数を競いました。

競技の合間には、バーベキューをしたり、餅つきや豚汁の炊き出しに舌鼓を打つなど、「10耐、ならではの楽しみを満喫しつつ、ランナーは思い思いのペースでタスキを繋ぎました。



▲号砲とともに勢いよく飛び出すランナー

元気な笑い声が響く

こうか盛人のつどい

こうか盛人のつどいが10月8日、あいこうか市民ホールで開かれ、約800人の来場者で賑わいました。

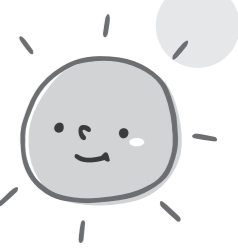
二十歳の成人式から50年を経て、古希の節目を迎えた「盛人」の皆さんが旧交を温め、豊かで充実した人生を確かめ合う機会として、今年で3回目の開催となりました。

俳優の紺野美沙子さんによる講演や、市民活動団体の事例発表のほか、野菜販売所や作品展示、お茶席なども設けられ、会場のあちこちで元気な笑い声が響きました。



▲市民活動団体の事例発表

元気なまちかど



高原鐵道の再開へ遊歩道を整備

信楽高原鐵道を守る会

信楽高原鐵道を守る会のメンバーらが10月2日、玉桂寺前駅から信楽陶芸の森へと続く遊歩道の整備を行いました。
10人余りの有志によって草が刈られ、季節の樹木が植えられた遊歩道には、信楽焼きのタヌキやカエルの置物が設置され、陶都・信楽の風情を醸し出しています。
「この遊歩道を小学校児童などの見学・観光コースにしたい」と構想を語る同会の里見代表。高原鐵道の運行再開を11月29日に控え、沿線住民の期待も高まっています。



▲遊歩道を整備する有志メンバー

子ども目線の安全マップに高い評価

多羅尾小学校

滋賀県警察本部が実施した「2014地域安全マップコンクール」で、多羅尾小学校が最優秀の滋賀県警察本部長賞を受賞しました。
子どもや通学路の安全と、防犯への意識を高めようと初めて開催されたこのコンクールには、県内から34の作品が寄せられた中で、8年から全校児童でマップを作製し、毎年見直しを重ねてきた同校の継続した取り組みが高く評価されました。
マップは校舎内に掲示され、これからも改良を続けながら安全啓発に役立てられます。



▲学校を代表して表彰式に出席しマップを掲げる6年生児童

秋晴れの空の下、新記録ラッシュ

甲賀市小学校陸上記録会

甲賀市小学校陸上記録会が10月8日、水口スポーツの森陸上競技場で開催されました。
今年で10回目を迎えたこの記録会には、市内全ての小学6年生児童933人が参加。トラック、投てき、跳躍の各種目に分かれて記録を競いました。
クラスメートを応援する児童や観覧に訪れた保護者の歓声が秋晴れの空に響きわたるなか、熱のこもった競技が繰り広げられ、大会新記録が9つも生まれるレベルの高い記録会となりました。



▲会場の各地で熱のこもった競技